

都市計画税の使途内訳【令和元年度決算】

都市計画税は、都市計画法に基づいて実施する都市計画事業の財源として課税する目的税であるため、本市では一般会計の歳出において下記のとおり充当した。

[歳入] 都市計画税

166,775千円

[単位：千円]

科目		決算額	特定財源				一般財源		充当内訳
款項	目		国庫支出金	県支出金	市債	その他	都市計画税	その他	
土木費 都市計画費	都市計画総務費	56,534				512		56,022	
	都市街路費	825,605	437,047		59,600			328,958	
	公共下水道費	328,555					90,136	238,419	公共下水道事業繰出金 90,136
	都市下水路費	21,887						21,887	
	都市公園費	48,851				2,631		46,220	
	磯原駅自由通路等管理費	9,491				300		9,191	
都市計画費 小計		1,290,923	437,047	0	59,600	3,443	90,136	700,697	
公債費 公債費	元金	76,639					76,639	0	元金（都市計画事業分） 76,639
	利子	4,355						4,355	
公債費 小計		80,994	0	0	0	0	76,639	4,355	
合計		1,371,917	437,047	0	59,600	3,443	166,775	705,052	

※ 公債費は、都市計画事業に係る地方債の元利償還金。